

# 航空旅客輸送と観光の相互作用に関する 研究の現状と課題

きよ 曉璐

和歌山大学大学院観光学研究科博士後期課程

This paper systematically reviews 160 academic studies published between 2005 and 2024 that examine the interaction between air passenger transport and tourism. The literature was collected from the WOS/SSCI database based on searches of titles, abstracts, and author keywords. A keyword-based grouping procedure was employed, in which conceptually similar keywords were classified into the following seven conceptual groups: sustainable development, policy and strategy, management and administration, services and service quality, tourism and destinations, industry research, and research methodology. The analysis reveals that greenhouse gas emissions, air transport liberalization, and tourism demand are among the most frequently discussed topics. Moreover, the number of publications has shown a gradual upward trend, with a particularly notable increase after 2016. By systematically organizing existing studies and outlining the overall structure of the field, this paper contributes to clarifying current research focuses and identifying future challenges. Looking ahead, further development in this research domain is expected through the expansion of data sources, diversification of search strategies, and advancement of analytical methods, which will facilitate both theoretical refinement and practical applications regarding the relationship between air passenger transport and tourism.

キーワード：航空旅客輸送、観光、相互作用、レビュー、キーワード概念グループ

Keywords : Air Passenger Transport, Tourism, Interaction, Systematic Review, Keyword-Based Conceptual Grouping

## 1. はじめに

### 1-1 研究の背景と目的

航空旅客輸送は、観光活動を成立させる基盤的要素の一つであり、観光地へのアクセス性や観光行動の空間的広がり大きな影響を及ぼしてきた。Crisóstomo (2020) は、航空輸送が観光システム全体の機能において中核的な役割を果たしていることを指摘しており、Mazzola et al. (2022) もまた、航空サービスの充実が観光地の発展を直接的に支えている点を明らかにしている。

観光需要の拡大は、航空サービスの供給拡充や空港インフラ整備を促進する要因となり (Bieger and Wittmer, 2006 ; Spasojevic and Lohmann, 2022)、その一方で、航空ネットワークの発展は観光客到着数の増加を通じて地域経済の活性化に寄与すると考えられる (Fernández et al., 2018)。このように、航空旅客輸

送と観光は相互に影響を及ぼし合う関係にあり、両者の連携は観光産業の成長を支える重要な前提条件となってきた (Hvass, 2014 ; Tian et al., 2022)。

さらに近年では、低コスト航空会社 (以下、LCC と記す。) の台頭や航空ネットワークの多様化が、観光の地理的分布に新たな変化をもたらしている。LCC による新規路線の開設は、従来アクセスが限定されていた地域への移動を容易にし、観光需要の地域的分散を促す要因として位置づけられている (Fernández et al., 2018 ; Su et al., 2019)。

しかしながら、航空輸送の拡大は、持続可能性の観点から無視できない課題も伴っている。観光関連の温室効果ガス排出の中で航空部門が占める割合は大きく (Peeters and Eijgelaar, 2014)、特に中長距離航空需要の増大が観光産業全体のカーボンフットプリント拡大を招いてい

ることが指摘されている (Filimonau and Högström, 2017 ; Kamb et al., 2021)。また、航空輸送の自由化や規制緩和は観光産業の成長を後押しする一方で (Vergori and Arima, 2022b)、観光需要の特定地域への集中や航空ネットワークの偏在化といった構造的リスクを高める可能性も指摘されている (Warnock-Smith and Christidis, 2021)。

以上の先行研究を踏まえると、航空旅客輸送と観光の関係は、経済的・社会的便益をもたらす一方で、環境的および構造的な課題を内包する、多面的かつ複雑な関係であるといえる。ただし、既存研究の多くは特定の地域や個別事例に焦点を当てた分析にとどまっており、航空旅客輸送と観光の相互作用を横断的かつ体系的に整理した研究は必ずしも十分とは言えない。

そこで本研究では、既存研究の整理・

分析を通じて、航空旅客輸送と観光との相互作用に関する研究動向と課題を明確化するとともに、今後の理論的および実証的研究の展開に資する視点を提示することを目的とする。

## 2. 研究方法

### 2-1 データベースの選定

本研究では、オンライン文献データベースである Web of Science および Social Sciences Citation Index（以下、WOS/SSCIと記す。）を選定し、研究対象文献の抽出を行った。

### 2-2 キーワードの選定および抽出フィールド

航空旅客輸送に関するキーワードとして、「air transport」、「air transportation」、「aviation」、「airline」、「airlines」、「airport」を設定した。また、観光に関するキーワードとして、「tourism」および「tourist」を設定した。これらのキーワードを組み合わせ、WOS/SSCIの検索ルールに従い、論理演算子「and」および「or」を用いて検索式を構築した。

検索は、文献のタイトル（Title）、抄録（Abstract）、および著者キーワード（Author Keywords）の各フィールドに適用した。その結果、合計で744本の文献が抽出された。

検索式は以下の通りである。

TI=（“air transport” and “tourism”）OR  
 TI=（“air transportation” and “tourism”）  
 OR TI=（“airline” and “tourism”）OR TI=  
 =（“airlines” and “tourism”）OR TI=  
 （“airport” and “tourism”）OR TI=  
 （“aviation” and “tourism”）OR TI=（“air  
 transport” and “tourist”）OR TI=（“air  
 transportation” and “tourist”）OR TI=  
 （“airline” and “tourist”）OR TI=  
 （“airlines” and “tourist”）OR TI=  
 （“airport” and “tourist”）OR TI=  
 （“aviation” and “tourist”）OR AB=（“air  
 transport” and “tourism”）OR AB=（“air  
 transportation” and “tourism”）OR AB=  
 （“airline” and “tourism”）OR AB=

（“airlines” and “tourism”）OR AB=  
 （“airport” and “tourism”）OR AB=  
 （“aviation” and “tourism”）OR AB=  
 （“air transport” and “tourist”）OR AB=  
 （“air transportation” and “tourist”）OR  
 AB=（“airline” and “tourist”）OR AB=  
 （“airlines” and “tourist”）OR AB=  
 （“airport” and “tourist”）OR AB=  
 （“aviation” and “tourist”）OR AK=（“air  
 transport” and “tourism”）OR AK=（“air  
 transportation” and “tourism”）OR AK=  
 （“airline” and “tourism”）OR AK=  
 （“airlines” and “tourism”）OR AK=  
 （“airport” and “tourism”）OR AK=  
 （“aviation” and “tourism”）OR AK=  
 （“air transport” and “tourist”）OR AK=  
 （“air transportation” and “tourist”）OR  
 AK=（“airline” and “tourist”）OR AK=  
 （“airlines” and “tourist”）OR AK=  
 （“airport” and “tourist”）OR AK=  
 （“aviation” and “tourist”）

ここで、TIは論文タイトル（Title）、  
 ABは抄録（Abstract）、AKは著者キ  
 ーワード（Author Keywords）を示す。

### 2-3 時間範囲の設定と抽出時期

航空旅客輸送と観光の相互作用に関する研究動向を正確に把握するため、本研究では、2005年1月1日から2024年12月31日までに発表された文献を抽出対象とした。

文献の抽出は、以下の二回に分けて実施した。

第1回抽出：2025年4月21日

第2回抽出：2025年5月1日

その結果、両回において同一の文献群が得られた。

### 2-4 包含・除外基準の設定

本研究では、先行研究におけるシステムティックレビューの手法を踏まえ、小松・原田（2022）を参考に、分析対象文献の包含基準および除外基準を設定した。

#### （1）包含基準

分析対象とする文献の包含基準は、以下のとおりである。

- ① WOS/SSCIに収録された文献
- ② 文献タイプが「Article」または「Review Article」であるもの

#### （2）除外基準

除外基準は、以下のとおりである。

- ① 会議論文、ワーキングペーパー、および非英語文献
- ② 著者キーワードが付与されていない文献
- ③ タイトル、抄録、本文の内容を精査した結果、航空旅客輸送と観光の相互作用に直接的な関連が認められない文献以上の基準に基づき文献の選定を行った結果、最終的に160本の論文が分析対象として抽出された。なお、WOS/SSCIデータベースにおける文献抽出および選定の手順については、図-1に示す。

### 2-5 キーワード概念グループの分類

Spasojevic et al. (2017) は、研究内容が類似するテーマを同一のテーマグループとして分類する手法を採用している。本研究においても、この先行研究の整理方法を参考に、内容的に類似するキーワードを同一のキーワード概念グループに分類する手法を採用した。

その結果、航空旅客輸送と観光の相互作用に関する160本の論文に含まれるキーワードは、以下の七つのキーワード概念グループに整理された。

- ① 「持続可能な発展」キーワード概念グループ
- ② 「政策・戦略」キーワード概念グループ
- ③ 「経営・管理」キーワード概念グループ
- ④ 「サービス・サービス品質」キーワード概念グループ
- ⑤ 「観光・目的地」キーワード概念グループ
- ⑥ 「産業研究」キーワード概念グループ
- ⑦ 「研究手法」キーワード概念グループ



図-1 文献抽出の手順  
(筆者作成)

### 3. 研究動向の分析

#### 3-1 論文の発表数の年次推移

2005年1月1日から2024年12月31日までの20年間における、航空旅客輸送と観光の相互作用に関する論文の発表数の年次推移を整理した結果、以下の傾向が確認された。

2005～2009年の5年間では、該当論文は15本であり、年間平均は3本であった。2010～2014年の5年間では、論文数は29本に増加し、年間平均は5.8本となった。2015～2019年の5年間では、論文数は54本に達し、年間平均は10.8本であった。2020～2024年の5年間では、論文数は62本となり、年間平均は12.4本に増加している。

図-2に示すとおり、航空旅客輸送と観光の相互作用に関する研究は、2016年頃を境に量的拡大が顕著となっている。2005～2015年の11年間における年間平均発表数は4.4本であったのに対し、2016～2024年の9年間では年間平均12.4本に増加しており、発表件数が大きく伸長したことが読み取れる。このことから、WOS/SSCIに収録された関連研究は、近

年に入って急速に蓄積されつつあると整理できる。

2016年以前の研究では、航空輸送の自由化政策や規制緩和に関する制度的側面を主な分析対象とする研究が多く見られた (Forsyth, 2006; Hernandez, 2008; O'Connell and Warnock-Smith, 2012; Dobruszkes and Mondou, 2013; Zhang and Findlay, 2014)。また、同時期には、観光活動に伴う温室効果ガス排出や航空部門の環境負荷に着目した研究も一定数

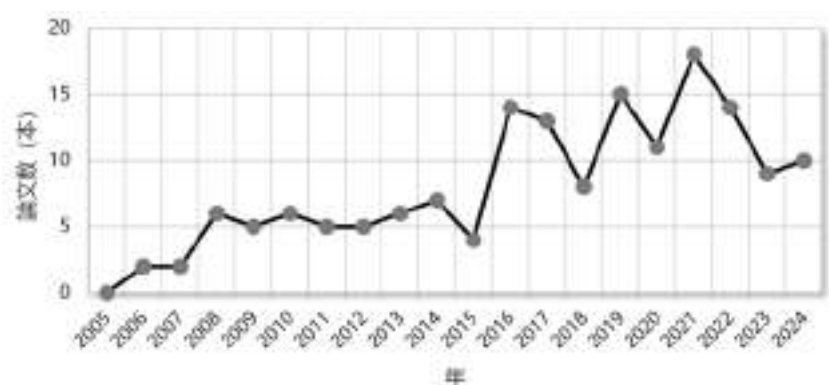


図-2 2005～2024年における航空旅客輸送と観光の相互作用に関する論文の発表数の推移  
(筆者作成)

存在していた (Gössling et al., 2008; Mayor and Tol, 2008; Hall et al., 2013; McLennan et al., 2014; Sun, 2014; Cadarso et al., 2015)。

2016年以降においても、温室効果ガス排出 (Galindo et al., 2018; Debbage and Debbage, 2019; Kapeller et al., 2019; Rico et al., 2019; Antequera et al., 2021; Sun et al., 2023; Tan et al., 2024) や気候変動 (Ioncica et al., 2016; Debbage and Debbage, 2019; Higham et al., 2019; Gössling et al., 2024; Peeters and Papp, 2024) を主題とする研究は継続的に増加している。これらの研究は、航空旅客輸送の拡大が観光活動を促進する一方で、環境負荷の増大を通じて観光の持続可能性に影響を及ぼすという、両者の相互作用を示唆している。

さらに近年では、観光需要 (Eugenio-Martin, 2016; Balli et al., 2019; Koo and Lau, 2019; Tsui et al., 2019; Kuok et al., 2023; Kuok et al., 2024)、観光客流動 (Yang et al., 2019; Sacramento, 2022; Vergori and Arima, 2022b)、観光成長 (Vieira et al., 2019; Salesi et al., 2021; Tian et al., 2022) といった観光側の指標に対して、航空輸送の供給構造やネットワークの変化がどのような影響を及ぼすのかを分析する研究への関心も高まっている。これらの成果からは、航空旅客輸送と観光の関係が単純な一方の因果関係ではなく、相互に影響を及ぼ

し合う動的な関係として捉えられるようになってきたことがうかがえる。

### 3-2 掲載誌

本研究で分析対象とした160本の論文は、合計44の学術誌に掲載されていた。そのうち、掲載論文数が多い上位10誌と、それぞれの掲載論文数を表-1に示す。

上位10誌には合計99本の論文が掲載されており、全体の約62%を占めている。このことから、航空旅客輸送と観光の相互作用に関する研究は、特定の主要学術誌を中心に集中的に発表されてきたと整理できる。

掲載数が最も多い Journal of Air Transport Management では、航空輸送の自由化や規制緩和といった制度的側面を扱う研究が数多く蓄積されてきた (Forsyth,2006 ; Dobruszkes and Mondou, 2013 ; Zhang and Findlay, 2014 ; Yarde and Jonsson, 2016 ; Law et al., 2022)。加えて、低コスト航空会社 (LCC) を対象とした研究 (Rey et al., 2011 ; Martínez-García et al., 2012 ; Alsumairi and Tsui, 2017 ; Ferrer-Rosell and Coenders, 2017 ; Alvarez-Díaz et al., 2019 ; Vieira et al., 2019) や、国際観光を主題とする研究 (Mayor and Tol, 2008 ; Khan et al., 2017 ; Alvarez-Díaz et al., 2019) も多く、本誌が航空輸送の制度・供給構造と観光現象を結びつける研究の主要な発表媒体として機能してきたことがうかがえる。

これに対し、Tourism Economicsでは、

観光需要 (Ferrer-Rosell et al., 2015 ; Divisekera, 2016 ; Eugenio-Martin, 2016 ; Balli et al., 2019 ; Kuok et al., 2024) や観光成長 (Tian et al., 2022)、観光客流動 (Vergori and Arima, 2022a) といった、観光側の量的・動態的指標を中心に分析する研究が多く見られ、航空輸送を観光経済分析の説明要因として位置づける研究傾向が強い。

また、Sustainabilityに掲載された研究は、温室効果ガス排出 (Kapeller et al., 2019 ; Antequera et al., 2021 ; Yang et al., 2022)、気候変動 (Vorster et al., 2013)、カーボンフットプリント (Sharp et al., 2016 ; Kitamura et al., 2020) など、環境および持続可能性の観点から航空旅客輸送と観光の関係を捉える点に特徴があり、両者の相互作用を環境制約の枠組みの中で検討する研究の受け皿となっている。

以上のように、主要学術誌ごとに、航空旅客輸送と観光の相互作用に関する研究テーマや分析視点には明確な役割分担が存在しており、研究の関心や方法論に応じて発表媒体が選択されてきたと整理することができる。

## 4. キーワード概念グループ別の分析

### 4-1 「持続可能な発展」キーワード概念グループ

「持続可能な発展」キーワード概念グループでは、温室効果ガス排出、カーボンフットプリント、気候変動、環境汚染、温室効果ガス排出削減、持続可能な観光、

観光気候政策など、多様な研究テーマが含まれている。本研究では、これらのテーマを、観光活動および航空旅客輸送に伴う環境影響を評価し、持続可能な発展の実現に向けた課題や対応策を検討する研究群として整理する。

当該研究群の多くは、観光活動に伴う環境負荷が地球規模で拡大しているという問題意識を共有しており、とりわけ航空輸送が温室効果ガス排出の主要因の一つである点に注目している (Gössling et al., 2008 ; Mayor and Tol, 2008 ; Hall et al., 2013 ; Sun, 2014 ; Cadarso et al., 2015)。この流れの中で、航空旅客輸送に伴う二酸化炭素排出量の推計や、観光活動全体のカーボンフットプリントを算出する研究が蓄積されてきた (Sharp et al., 2016 ; Kitamura et al., 2020)。

さらに近年では、航空輸送および観光産業の環境効率性を定量的に評価する研究 (Sun et al., 2023 ; Tan et al., 2024) や、航空輸送と観光の拡大が気候変動に与える影響を多角的に検討する研究 (Ioncica et al., 2016 ; Debbage and Debbage, 2019 ; Higham et al., 2019 ; Gössling et al., 2024a ; Peeters and Papp, 2024) も見られるようになってきている。これらの研究は、環境負荷を定量的に把握する視点を通じて、観光政策や産業戦略において持続可能性を考慮する必要性を示している。

以上のように、「持続可能な発展」キーワード概念グループは、航空旅客輸送と観光の相互作用を環境的制約の観点から捉える研究を体系的に整理する上で重要な位置を占めており、本研究においても中核的な分析対象の一つとして位置づけられる。

### 4-2 「政策・戦略」キーワード概念グループ

「政策・戦略」キーワード概念グループには、航空輸送の自由化、航空輸送政策、観光政策、航空会社戦略、観光戦略、航空輸送税など、制度的・政策的枠組みに関わる研究テーマが含まれている。本研

表-1 2005～2024年における航空旅客輸送と観光の相互作用に関する論文の掲載数上位10誌

順位	学術誌名	掲載論文数(本)
1	JOURNAL OF AIR TRANSPORT MANAGEMENT	27
2	TOURISM ECONOMICS	13
3	SUSTAINABILITY	10
4	JOURNAL OF SUSTAINABLE TOURISM	9
5	TOURISM MANAGEMENT	9
6	CURRENT ISSUES IN TOURISM	8
7	ANNALS OF TOURISM RESEARCH	7
8	JOURNAL OF TRANSPORT GEOGRAPHY	6
9	TRANSPORT POLICY	6
10	JOURNAL OF TRAVEL RESEARCH	4
合計		99

(筆者作成)

究では、これらの研究を、政策的介入や制度設計が航空旅客輸送および観光産業の発展にどのように作用してきたのかを検討する研究群として整理する。

当該グループに分類される研究では、政府や国際機関による航空輸送制度改革や政策的措置が、観光需要や観光産業全体に及ぼす影響が主要な論点として扱われてきた。とりわけ、航空輸送の自由化政策に関しては、観光客の移動を容易に国際観光の拡大を促す効果が指摘される一方で、航空市場における競争の激化や地域間格差の拡大といった課題も併せて議論されている (Forsyth, 2006; Dobruszkes and Mondou, 2013; Zhang and Findlay, 2014; Yarde and Jonsson, 2016; Law et al., 2022)。

また、観光政策や国家戦略を対象とした研究では、政府によるインフラ整備支援や観光振興策が、航空旅客輸送の発展を通じて観光需要の形成にどのように関与しているのかが検討されている (Nguyen and Lin, 2023)。さらに、地域開発戦略との関係においては、空港の新設や拡張が観光産業および地域経済に与える影響について、多角的な分析が行われてきた (Bieger and Wittmer, 2006; Mazzola et al., 2022)。

以上の先行研究を踏まえると、「政策・戦略」キーワード概念グループに属する研究は、航空旅客輸送と観光の関係を制度的・政策的観点から整理する上で重要な位置を占めていることが分かる。本研究においても、経済的に持続可能な発展を検討する上で、航空輸送政策と観光戦略の関係性を分析する視点は、後続の分析と密接に関わる要素として位置づけられる。

#### 4-3 「経営・管理」キーワード概念グループ

「経営・管理」キーワード概念グループには、観光需要、観光客流動、観光成長、経済成長、デスティネーション・マーケティング、航空運賃、効率性、航空会社間競争、航空輸送供給能力など、航空旅

客輸送と観光の関係を経営・管理の視点から捉える研究テーマが含まれている。本研究では、これらの研究を、航空輸送サービスの供給構造や運賃体系、ネットワーク供給能力が観光需要や観光活動にどのように作用しているのかを分析する研究群として整理する。

当該研究群の中でも、「観光需要」は航空旅客輸送と観光活動の相互依存関係を検討する上で中心的なテーマとして位置づけられてきた。観光需要と航空輸送サービス需要との間には強い相互依存関係が存在することが指摘されており (Divisekera, 2016)、フライト頻度の増加や航空運賃の引き下げが潜在的な観光需要および航空輸送需要を喚起することが示されている (Fageda et al., 2017; Kuok et al., 2023)。また、航空輸送供給能力の拡大が、観光需要をさらに押し上げる可能性についても検討が進められている (Kuok et al., 2024)。

さらに、航空路線ネットワークは、送客市場と観光目的地を結び付ける基盤的要素として機能しており、観光需要の充足とともに観光客流動を促進し、観光成長に寄与することが報告されている (Verma et al., 2019; Wu et al., 2020; Efthymiou and Christidis, 2023)。航空会社間の競争についても、航空運賃の低下を通じて観光客数の増加につながることを示されており (Lian and Denstadli, 2010)、その結果として航空輸送と観光の関係における効率性が高まる可能性が指摘されている (Fernandez et al., 2018; Kaya et al., 2022)。

一方で、既存研究においては、航空を利用する観光客の輸送効率を総合的に評価・指標化する分析枠組みについては十分に整理されておらず、指標構築や実証手法の面で課題が残されている。この点は、今後の研究において検討すべき重要な論点の一つである。

また、観光地マーケティングの分野では、デスティネーション・マネジメント・オーガニゼーション (DMO) と空港が連携し、観光商品を共同で開発することに

より観光需要を喚起する事例も報告されている (Hvass, 2014)。こうした取り組みは、観光市場の拡大や観光地ブランド価値の向上に寄与する可能性が示されている (Chen and Lee, 2012)。

以上の先行研究を踏まえると、「経営・管理」キーワード概念グループに属する研究は、航空旅客輸送と観光の相互作用を経営・管理の観点から整理する上で重要な位置を占めている。本研究においても、需要形成や旅客流動、輸送効率といった視点は、後続の分析枠組みを構築する上で基盤となる要素として位置づけられる。

#### 4-4 「サービス・サービス品質」キーワード概念グループ

「サービス・サービス品質」キーワード概念グループには、デスティネーション・ブランド、観光客行動、空港サービス、輸送サービス、サービスカバレッジ、サービス品質、目的地満足度、観光体験、観光客の信頼、観光行動、リピーター観光など、航空輸送と観光におけるサービス提供および顧客体験に関わる研究テーマが含まれている。本研究では、これらの研究を、航空輸送サービスの質や観光体験が観光需要や目的地選好、観光客の行動意図にどのように関与しているのかを検討する研究群として整理する。

当該研究群では、サービス水準およびサービス品質の向上が、航空旅客輸送と観光の双方にとって重要な課題として位置づけられてきた。具体的には、デスティネーション・ブランドの形成やその影響力に着目した研究 (Vujicic and Wickelgren, 2011; Al Saed et al., 2020)、空港サービスが観光地体験に及ぼす影響を検証した研究 (Wattanacharoensil et al., 2017)、サービス品質と顧客満足度の関係を分析した研究 (De Albuquerque et al., 2022)、さらには顧客ロイヤルティや再訪意図の形成要因を検討した研究 (Seetanah et al., 2020) などが蓄積されている。

これらの先行研究からは、航空輸送

サービスの質的側面が観光客の体験価値を高め、目的地満足度や信頼の形成を通じて、観光需要や航空旅客輸送量に影響を及ぼす可能性が示されている。

以上を踏まえると、「サービス・サービス品質」キーワード概念グループに属する研究は、航空旅客輸送と観光の相互作用を観光客体験の観点から整理する上で重要な位置を占めている。本研究においても、目的地選好や行動意図の形成過程を検討する際に、サービス提供の質や顧客体験に着目する視点は、後続の分析と密接に関わる要素として位置づけられる。

#### 4-5 「観光・目的地」キーワード概念グループ

「観光・目的地」キーワード概念グループには、国際観光、国内観光、ストップオーバー観光、島嶼観光、観光目的地、トランジット・デスティネーション、ストップオーバー・デスティネーションなど、航空旅客輸送と観光活動の空間的関係に着目した研究テーマが含まれている。本研究では、これらの研究を、航空旅客輸送が観光活動の分布や目的地選択にどのように関与してきたのかを検討する研究群として整理する。

観光は航空旅客輸送の主要な利用目的の一つであり、とりわけ国際観光においては、地理的条件や陸上交通の制約を背景として、多くの観光客が航空旅客輸送を選択してきた。そのため、航空旅客輸送と国際観光との関係は、これまで密接な相互作用として議論されてきた (Mayor and Tol, 2008 ; Lian and Denstadli, 2010 ; Khan et al., 2017 ; Alvarez-Díaz et al., 2019)。一方で、国際観光の拡大に伴う航空旅客輸送量の増加は、温室効果ガス排出や環境汚染といった環境負荷の観点からも重要な論点として扱われている (Mayor and Tol, 2010b ; Happonen et al., 2023)。

また、低コスト航空会社 (LCC) の運航拡大に関する研究では、航空運賃の低下を通じて国内観光需要を喚起し、移動

時間の短縮や利便性の向上に寄与している点が指摘されている (Tsui, 2017)。その一方で、LCC利用の拡大が航空輸送量の増加を通じて環境負荷を高める可能性についても議論が行われている (Ceron and Dubois, 2021)。さらに、航空輸送技術の進歩や生活水準の向上を背景として、大衆観光における航空利用が一般化してきた過程についても検討が進められている (Hernandez Luis, 2008)。

目的地と空港との関係に焦点を当てた研究では、空港が単なる交通結節点にとどまらず、観光体験の一部として機能していることが指摘されている (Wattanacharoensil et al., 2016 ; Wattanacharoensil et al., 2017)。また、ハブ空港の形成は、新たな観光形態としての「ストップオーバー観光」を生み出し、観光の空間的多様化や目的地選択の幅を拡大させてきたといえる (Tang et al., 2017 ; Tigu et al., 2018)。

以上の先行研究を踏まえると、「観光・目的地」キーワード概念グループに属する研究は、航空旅客輸送と観光目的地との関係を空間的・構造的観点から整理する上で重要な位置を占めている。本研究においても、観光地の発展戦略や航空輸送政策を検討する際の基礎的な分析視点として、この研究群の知見を位置づける。

#### 4-6 「産業研究」キーワード概念グループ

「産業研究」キーワード概念グループには、LCC、レガシー・キャリア、ネットワーク航空会社、チャーター航空会社、空港、ハブ空港など、航空旅客輸送と観光の相互作用を担う産業主体に着目した研究テーマが含まれている。本研究では、これらの研究を、航空会社および空港といった産業構成要素が、観光活動や観光地の発展にどのような役割を果たしてきたのかを検討する研究群として整理する。

当該研究群では、航空産業と観光産業が、航空旅客輸送と観光との相互作用を支える基盤的な枠組みを構成している点

が共通して指摘されている。例えば、レガシー・キャリアに関する研究では、高品質なサービス提供を通じて、観光客の多様なサービス需要に対応してきた側面が論じられている (Vieira et al., 2019)。一方、ネットワーク航空会社については、路線ネットワークの接続性を高めることにより、送客市場と観光目的地との結節を強化し、観光需要や観光客流動の拡大に寄与してきた点が整理されている (Calzada and Fageda, 2019)。

また、チャーター航空会社を対象とした研究では、観光客の特定のニーズに応じた柔軟な輸送サービスを提供することで、パッケージ型観光や団体観光の発展に関与してきたことが示されている (Dobruszkes et al., 2016 ; Vieira et al., 2019)。

空港を対象とする研究に目を向けると、トランジット・ハブ空港は、乗り継ぎ機会を提供する結節点として機能し、観光地間のアクセス性を高める役割を果たしてきたことが指摘されている (Tsui et al., 2018)。一方で、中小規模空港については、地域観光地への航空アクセスを拡大する役割を担い、国内観光や地方観光の発展に寄与している点が明らかにされている (Chow et al., 2021)。これらの研究からは、航空会社および空港といった産業主体が、それぞれ異なる形で航空旅客輸送と観光との相互作用に関与してきたことがうかがえる。

以上の先行研究を踏まえると、「産業研究」キーワード概念グループに属する研究は、航空会社および空港を中心とする産業構成要素の役割を整理する上で重要な位置を占めている。本研究においても、航空旅客輸送と観光の相互作用を分析する際の制度的・経済的背景として、この研究群の知見を基礎的な分析視点として位置づける。

#### 4-7 「研究手法」キーワード概念グループ

「研究手法」キーワード概念グループには、モデル分析、回帰分析、パネルデー

タ分析、投入産出分析など、航空旅客輸送と観光の相互作用を検討する際に用いられてきた主要な方法論が含まれている。本研究では、これらの先行研究を、航空旅客輸送と観光の関係をどのような分析枠組みで捉えてきたのかという観点から整理する。

既存研究においては、「モデル」を用いた分析が幅広く採用されており、観光需要 (Tsui et al., 2019; Kuok et al., 2024)、観光成長 (Salesi et al., 2021)、観光客流動 (Yang et al., 2019; Vergori and Arima, 2022b) といった多様な研究対象に適用されてきた。また、均衡モデルを活用した研究では、航空輸送を通じた観光の経済的効果を定量的に把握しようとする試みが行われている (Forsyth, 2006)。

将来動向に着目した研究では、予測手法を用いて観光需要や観光成長を分析し、政策的示唆の導出を試みる研究も見られる (Eugenio-Martin, 2016)。さらに、環境投入産出モデルを適用した研究は、炭素排出を中心とした環境影響の分析に用いられており、航空輸送および観光活動が環境に及ぼす影響を数量的に評価する枠組みを提示してきた (Sun, 2014; Tan et al., 2024)。

一方で、本研究で対象とした160本の論文を方法論の観点から整理すると、理論的枠組みの構築や理論モデルそのものを中核に据えた研究は必ずしも多くないことが確認できる。この点は、航空旅客輸送と観光の相互作用をより体系的に理解する上での課題として位置づけられる。

以上を踏まえると、今後の研究においては、理論的深化に加え、複数の分析手法を組み合わせた統合的な方法論の構築が求められる。本研究では、このような問題意識のもと、理論的枠組みを明示した上で分析モデルを構築する。

## 5. 結論

本研究は、2005年から2024年までの20年間に発表された160本の論文を対象として、航空旅客輸送と観光の相互作用に

関する研究動向を体系的に整理・分析したものである。なお、本稿における「相互作用」とは、航空旅客輸送と観光の間における因果関係を直接的に実証することを意味するものではなく、既存研究において両分野が相互に関連しながら研究テーマや研究関心を形成してきた状況を把握するための概念として用いている。既存研究をキーワード概念グループ別に整理した結果、航空旅客輸送と観光の相互作用に関する研究は、「持続可能な発展」「政策・戦略」「経営・管理」「サービス・サービス品質」「観光・目的地」「産業研究」「研究手法」の七つの分野に大別できることが明らかとなった。

このうち、「持続可能な発展」分野では、温室効果ガス排出、カーボンフットプリント、気候変動といった環境問題を主題とする研究が近年増加しており、航空輸送の拡大に伴う環境負荷への対応が重要な学術的課題として位置づけられている。また、「政策・戦略」分野では、航空自由化政策やオープンスカイ協定、観光振興政策など、制度的枠組みの変化が観光需要や地域経済に及ぼす影響を検討する研究が蓄積されてきた。

一方、「経営・管理」および「サービス・サービス品質」に関する研究では、観光需要、航空輸送供給能力、顧客満足度、サービス品質といった実務的課題に焦点を当てた分析が中心であり、観光客行動や体験価値の視点を取り入れた研究が増加している。また、「観光・目的地」および「産業研究」分野では、航空ネットワーク、空港、航空会社といった産業構造的要素に着目し、観光地発展や地域経済への波及効果を検討する研究が多く見られた。さらに、「研究手法」分野では、モデル分析、回帰分析、パネルデータ分析、投入産出分析などの定量的手法が広く用いられている一方で、理論的枠組みの構築や方法論的統合の余地が残されていることも確認された。

以上の分析から、航空旅客輸送と観光の相互作用に関する研究は、環境、政策、経営、サービス、産業、地域といった多

様な領域を横断する学際的研究分野として発展してきたことが整理できる。その中でも、「温室効果ガス排出」「航空輸送の自由化」「観光需要」は、特に研究の蓄積が進んでいる中心的テーマである。

また、論文の発表数は年々増加傾向にあり、とりわけ2016年以降に顕著な拡大が見られた。このことは、航空旅客輸送と観光の相互関係が国際的な関心を集め、研究対象として定着しつつあることを示唆している。

本研究の整理結果を踏まえると、今後の研究においては、理論的枠組みの深化に加え、ビッグデータ分析やAIを用いた予測モデル、地域特性を考慮した比較分析など、新たな方法論を取り入れた研究展開が重要となる。

総括すると、本研究は、航空旅客輸送と観光の相互作用に関する既存研究を体系的に整理することで、研究分野の全体像を明確にするとともに、今後の研究課題を整理した点に意義を有する。本研究で示した整理枠組みは、環境持続性と経済成長の両立、政策と市場の関係、理論と実証の接続といった論点を検討する上での基礎的視座を提供するものである。

## 6. 今後の課題

本研究には、いくつかの限界点が存在する。第一に、本研究で分析対象とした論文は、WOS/SSCIに収録された学術誌論文に限定されている点である。このため、学位論文、政策報告書、業界レポートなど、学術誌以外の研究成果は分析対象に含まれておらず、研究動向の把握には一定の制約が残る。今後は、ScopusやGoogle Scholarなど、他の文献データベースを併用することで、より幅広い研究成果を対象とした分析が可能になると考えられる。

第二に、論文抽出に用いた検索キーワードを「air transport」「air transportation」「aviation」「airline」「airlines」「airport」「tourism」「tourist」に限定した点が挙げられる。このため、これらの語を直接含まないものの、実質的には関連性を有する研

究が抽出対象から漏れている可能性を完全には排除できない。関連概念を含むキーワードの拡張や、階層的な検索手法の導入は、今後の課題として残されている。

第三に、本研究では、論文に付与された「キーワード」に基づいて研究内容の分類を行ったが、キーワードの設定には著者の主観が反映されるため、研究テーマの整理に一定の偏りが生じる可能性がある。この点については、キーワード分析に加えて、論文本文を対象としたテキストマイニングや内容分析を組み合わせることで、より客観性の高い分類が可能になると考えられる。

以上の点を踏まえると、本研究は、航空旅客輸送と観光の相互作用に関する研究動向を把握するための基礎的整理を行ったものとして位置づけられる。今後は、データベースの拡充、検索手法の工夫、分析方法の高度化を通じて、本研究で示した整理枠組みを発展させることが求められる。

## 参考文献

### [日本語文献]

- ・小松雅樹・原田宗彦（2022）「観光経営学視点からみた国内スポーツツーリズム研究動向に関する考察」『スポーツマネジメント研究』Vol.14、No.1、8～9ページ。

### [外国語文献]

- ・ Al Saed, R., Upadhy, A., and Abu Saleh, M. (2020) "Role of airline promotion activities in destination branding: Case of Dubai vis-à-vis Emirates Airline", *European Research on Management and Business Economics*, 26, pp.121-126.
- ・ Alsumairi, M., and Tsui, K. W. H. (2017) "A case study: The impact of low-cost carriers on inbound tourism of Saudi Arabia", *Journal of Air Transport Management*, 62, pp.129-145.

- ・ Alvarez-Díaz, M., González-Gómez, M., and Otero-Giráldez, M. S. (2019) "Low cost airlines and international tourism demand: The case of Porto's airport in the northwest of the Iberian Peninsula", *Journal of Air Transport Management*, 79.
- ・ Antequera, P. D., Pacheco, J. D., Diez, A. L., and Herrera, C. B. (2021) "Tourism, transport and climate change: The carbon footprint of international air traffic on islands", *Sustainability*, 13.
- ・ Balli, H. O., Balli, F., and Tsui, W. H. K. (2019) "International tourism demand, number of airline seats and trade triangle: Evidence from New Zealand partners", *Tourism Economics*, 25, pp.132-144.
- ・ Bieger, T., and Wittmer, A. (2006) "Air transport and tourism: Perspectives and challenges for destinations, airlines and governments", *Journal of Air Transport Management*, 12, pp.40-46.
- ・ Cadarso, M. A., Gómez, N., López, L. A., Tobarra, M. A., and Zafrilla, J. E. (2015) "Quantifying Spanish tourism's carbon footprint: The contributions of residents and visitors-A longitudinal study", *Journal of Sustainable Tourism*, 23, pp.922-946.
- ・ Calzada, J., and Fageda, X. (2019) "Route expansion in the European air transport market", *Regional Studies*, 53, pp.1149-1160.
- ・ Ceron, J. P., and Dubois, G. (2021) "Biofuels in aviation: Mitigation prospects for the emissions of Brazilian tourists", *Current Issues in Tourism*, 24, pp.685-699.
- ・ Chen, C. A., and Lee, H. L. (2012) "Developing Taiwan into the tourist transport centre of East Asia", *Tourism Economics*, 18, pp.1401-1411.
- ・ Chow, C. K. W., Tsui, W. H. K., and Wu,

- H. J. (2021) "Airport subsidies and domestic inbound tourism in China", *Annals of Tourism Research*, 90.
- ・ Crisóstomo, A. J. (2020) "Analysis of air transport energy sustainability and its impact on tourism", *Investigaciones Turísticas*, 20, pp.31-49.
- ・ De Albuquerque, A. P. G., de Melo, F. J. C., and de Medeiros, D. D. (2022) "Airline quality assessment towards strategic tourism management improvements", *Tourism Review*, 77, pp.570-591.
- ・ Debbage, K. G., and Debbage, N. (2019) "Aviation carbon emissions, route choice and tourist destinations: Are non-stop routes a remedy?", *Annals of Tourism Research*, 79.
- ・ Divisekera, S. (2016) "Interdependencies of demand for international air transportation and international tourism", *Tourism Economics*, 22, pp.1191-1206.
- ・ Dobruszkes, F., and Mondou, V. (2013) "Aviation liberalization as a means to promote international tourism: The EU-Morocco case", *Journal of Air Transport Management*, 29, pp.23-34.
- ・ Dobruszkes, F., Mondou, V., and Ghedira, A. (2016) "Assessing the impacts of aviation liberalisation on tourism: Some methodological considerations derived from the Moroccan and Tunisian cases", *Journal of Transport Geography*, 50, pp.115-127.
- ・ Efthymiou, M., and Christidis, P. (2023) "Low-cost carriers route network development", *Annals of Tourism Research*, 101.
- ・ Eugenio-Martin, J. L. (2016) "Estimating the tourism demand impact of public infrastructure investment: The case of Malaga airport expansion", *Tourism*

- Economics, 22, pp.254-268.
- Fageda, X., Jiménez, J. L., Perdiguero, J., and Marrero, K. (2017) "Does market exit of a network airline affect airline prices and frequencies on tourist routes?", *Tourism Management*, 61, pp.465-471.
  - Fernández, X. L., Coto-Millán, P., and Díaz-Medina, B.(2018) "The impact of tourism on airport efficiency: The Spanish case", *Utilities Policy*, 55, pp.52-58.
  - Ferrer-Rosell, B., and Coenders, G. (2017) "Airline type and tourist expenditure: Are full service and low cost carriers converging or diverging?", *Journal of Air Transport Management*, 63, pp.119-125.
  - Ferrer-Rosell, B., Coenders, G., and Martínez-García, E. (2015) "Determinants in tourist expenditure composition: The role of airline types", *Tourism Economics*, 21, pp.9-32.
  - Filimonau, V., and Högström, M.(2017) "The attitudes of UK tourists to the use of biofuels in civil aviation: An exploratory study", *Journal of Air Transport Management*, 63, pp.84-94.
  - Forsyth, P. (2006) "Martin Kunz memorial lecture: Tourism benefits and aviation policy", *Journal of Air Transport Management*, 12, pp.3-13.
  - Galindo, L. M., Beltran, A., and Caballero, K. (2018) "Potential consequences of a CO2 aviation tax in Mexico on the demand for tourism", *International Journal of Transport Economics*, 45, pp.241-264.
  - Gössling, S., Peeters, P., and Scott, D. (2008) "Consequences of climate policy for international tourist arrivals in developing countries", *Third World Quarterly*, 29, pp.873-901.
  - Gössling, S., Vogler, R., Humpe, A., and Chen, N. (2024) "National tourism organizations and climate change", *Tourism Geographies*, 26, pp.329-350.
  - Hall, C. M., Scott, D., and Gössling, S. (2013) "The primacy of climate change for sustainable international tourism", *Sustainable Development*, 21, pp.112-121.
  - Happonen, M., Rasmusson, L., Elofsson, A., and Kamb, A. (2023) "Aviation's climate impact allocated to inbound tourism: Decision-making insights for climate-ambitious destinations", *Journal of Sustainable Tourism*, 31, pp.1885-1901.
  - Hernandez Luis, J. A. (2008) "Mass tourism and transport: The great challenge of the tourism of century XXI", *Scripta Nova-Revista Electronica de Geografia y Ciencias Sociales*, 12, pp.1-39.
  - Higham, J., Ellis, E., and MacIaurin, J. (2019) "Tourist aviation emissions: A problem of collective action", *Journal of Travel Research*, 58, pp.535-548.
  - Hvass, K. A.(2014) "To fund or not to fund: A critical look at funding destination marketing campaigns", *Journal of Destination Marketing and Management*, 3, pp.173-179.
  - Ioncica, D., Ioncica, M., and Petrescu, E. C.(2016) "The environment, tourist transport and the sustainable development of tourism", *Amfiteatru Economic*, 18, pp.898-912.
  - Kamb, A., Lundberg, E., Larsson, J., and Nilsson, J. (2021) "Potentials for reducing climate impact from tourism transport behavior", *Journal of Sustainable Tourism*, 29, pp.1365-1382.
  - Kapeller, M. L., Füllsack, M., and Jäger, G. (2019) "Holiday travel behaviour and correlated CO2 emissions: Modelling trend and future scenarios for Austrian tourists", *Sustainability*, 11.
  - Kaya, G., Aydin, U., Karadayi, M. A., Ülengin, F., Ülengin, B., and Içken, A.(2022) "Integrated methodology for evaluating the efficiency of airports: A case study in Turkey", *Transport Policy*, 127, pp.31-47.
  - Khan, S. A. R., Dong, Q. L., Wei, S. B., Zaman, K., and Zhang, Y. (2017) "Travel and tourism competitiveness index: The impact of air transportation, railways transportation, travel and transport services on international inbound and outbound tourism", *Journal of Air Transport Management*, 58, pp.125-134.
  - Kitamura, Y., Ichisugi, Y., Karkour, S., and Itsubo, N. (2020) "Carbon footprint evaluation based on tourist consumption toward sustainable tourism in Japan", *Sustainability*, 12.
  - Koo, T. T. R., and Lau, P. L. (2019) "Impact of aviation on spatial distribution of tourism: An experiment", *Annals of Tourism Research*, 78.
  - Kuok, R. U. K., Koo, T. T. R., and Lim, C. (2023) "Interaction effects of air services on tourism demand", *Annals of Tourism Research*, 101.
  - Kuok, R. U. K., Koo, T. T. R., and Lim, C. (2024) "Air transport capacity and tourism demand: A panel cointegration approach with cross-sectionally augmented autoregressive distributed lag (CS-ARDL) model", *Tourism Economics*, 30, pp.702-727.
  - Law, C. C. H., Zhang, Y. H., Gow, J., and Vu, X. B.(2022) "Dynamic relationship between air transport, economic growth and inbound tourism in Cambodia, Laos, Myanmar and Vietnam", *Journal of Air Transport Management*, 98.
  - Lian, J. I., and Denstadli, J. M. (2010) "Booming leisure air travel to Norway: The role of airline competition", *Scandinavian Journal of*

- Hospitality and Tourism, 10, pp.1-15.
- Martínez-García, E., Ferrer-Rosell, B., and Coenders, G. (2012) "Profile of business and leisure travelers on low cost carriers in Europe", *Journal of Air Transport Management*, 20, pp.12-14.
  - Mayor, K., and Tol, R. S. J. (2008) "The impact of the EU-US Open Skies agreement on international travel and carbon dioxide emissions", *Journal of Air Transport Management*, 14, pp.1-7.
  - Mayor, K., and Tol, R. S. J. (2010b) "Scenarios of carbon dioxide emissions from aviation", *Global Environmental Change*, 20, pp.65-73.
  - Mazzola, F., Cirà, A., Ruggieri, G., and Butler, R. (2022) "Air transport and tourism flows to islands: A panel analysis for southern European countries", *International Journal of Tourism Research*, 24, pp.639-652.
  - McLennan, C. L. J., Becken, S., Battye, R., and So, K. K. F. (2014) "Voluntary carbon offsetting: Who does it?", *Tourism Management*, 45, pp.194-198.
  - Nguyen, T. P., and Lin, Y. K. (2023) "Reliability of a multiple-demand multistate air transport network with flight delays and budget constraints", *IEEE Transactions on Reliability*.
  - O'Connell, J. F., and Warnock-Smith, D. (2012) "Liberalization and strategic change in air transport: An examination of current and future variations in tourist traffic to and from Egypt resulting from policy changes at EgyptAir", *Tourism Economics*, 18, pp.845-870.
  - Peeters, P., and Papp, B. (2024) "Pathway to zero emissions in global tourism: Opportunities, challenges, and implications", *Journal of Sustainable Tourism*, 32, pp.1784-1810.
  - Peeters, P. M., and Eijgelaar, E. (2014) "Tourism's climate mitigation dilemma: Flying between rich and poor countries", *Tourism Management*, 40, pp.15-26.
  - Rey, B., Myro, R. L., and Galera, A. (2011) "Effect of low-cost airlines on tourism in Spain: A dynamic panel data model", *Journal of Air Transport Management*, 17, pp.163-167.
  - Rico, A., Martínez-Blanco, J., Montlleo, M., Rodríguez, G., Tavares, N., Arias, A., and Oliver-Sola, J. (2019) "Carbon footprint of tourism in Barcelona", *Tourism Management*, 70, pp.491-504.
  - Sacramento, O. (2022) "Virus on the move: Global tourist flows and the Covid-19 pandemic", *Tempo Social*, 34, pp.257-276.
  - Salesi, V. K., Tsui, W. H. K., Fu, X. W., and Gilbey, A. (2021) "The nexus of aviation and tourism growth in the South Pacific region", *Asia Pacific Journal of Tourism Research*, 26, pp.557-578.
  - Seetanah, B., Teeroovengadum, V., and Nunkoo, R. (2020) "Destination satisfaction and revisit intention of tourists: Does the quality of airport services matter?", *Journal of Hospitality and Tourism Research*, 44, pp.134-148.
  - Sharp, H., Grundius, J., and Heinonen, J. (2016) "Carbon footprint of inbound tourism to Iceland: A consumption-based life-cycle assessment including direct and indirect emissions", *Sustainability*, 8.
  - Spasojevic, B., and Lohmann, G. (2022) "What role do tourism stakeholders play in air route development? Lessons from Australia", *Journal of Hospitality and Tourism Management*, 53, pp.112-122.
  - Spasojevic, B., Lohmann, G., and Scott, N. (2017) "Air transport and tourism: A systematic literature review (2000-2014)", *Current Issues in Tourism*, 21, pp.975-997.
  - Su, M., Luan, W. X., Li, Z. Y., Wan, S. L., and Zhang, Z. C. (2019) "Evolution and determinants of an air transport network: A case study of the Chinese main air transport network", *Sustainability*, 11.
  - Sun, Y. Y. (2014) "A framework to account for the tourism carbon footprint at island destinations", *Tourism Management*, 45, pp.16-27.
  - Sun, Y. Y., Gössling, S., and Babakhani, N. (2023) "Macro-scale decarbonisation of tourism: Insights from Australia", *Journal of Sustainable Tourism*.
  - Tan, T., Chen, Z. H., Ma, R., He, L. M., and Zha, J. P. (2024) "Identifying critical paths and drivers of carbon emissions from tourism: An integrated analysis toward sustainable tourism", *Sustainable Development*.
  - Tang, C. Z., Weaver, D., and Lawton, L. (2017) "Can stopovers be induced to revisit transit hubs as stayovers? A new perspective on the relationship between air transportation and tourism", *Journal of Air Transport Management*, 62, pp.54-64.
  - Tian, F. J., Yang, Y., and Jiang, L. (2022) "Spatial spillover of transport improvement on tourism growth", *Tourism Economics*, 28, pp.1416-1432.
  - Tigu, G., Sanchez, A. G., Stoenescu, C., Gheorghe, C., and Sabou, G. C. (2018) "The destination experience through stopover tourism: Bucharest case study", *Amfiteatru Economic*, 20, pp.967-981.
  - Tsui, K. W. H. (2017) "Does a low-cost carrier lead the domestic tourism demand and growth of New Zealand?", *Tourism Management*, 60, pp.390-403.
  - Tsui, K. W. H., Tan, D., Chow, C. K. W.,

- and Shi, S. (2019) "Regional airline capacity, tourism demand and housing prices: A case study of New Zealand", *Transport Policy*, 77, pp.8-22.
- Tsui, K. W. H., Yuen, A. C. L., and Fung, M. K. Y. (2018) "Maintaining competitiveness of aviation hub: Empirical evidence of visitors to China via Hong Kong by air transport", *Current Issues in Tourism*, 21, pp.1260-1284.
  - Vergori, A. S., and Arima, S. (2022a) "Transport modes and tourism seasonality in Italy: By air or by road?", *Tourism Economics*, 28, pp.583-598.
  - Vergori, A. S., and Arima, S. (2022b) "Low-cost carriers and tourism in the Italian regions: A segmented regression model", *Annals of Tourism Research*, 97.
  - Verma, T., Rebelo, L., and Araújo, N. A. M. (2019) "Impact of perceived distances on international tourism", *PLOS One*, 14.
  - Vieira, J., Câmara, G., Silva, F., and Santos, C. (2019) "Airline choice and tourism growth in the Azores", *Journal of Air Transport Management*, 77, pp.1-6.
  - Vorster, S., Ungerer, M., and Volschenk, J. (2013) "2050 scenarios for long-haul tourism in the evolving global climate change regime", *Sustainability*, 5, pp.1-51.
  - Vujicic, S., and Wickelgren, M. (2011) "Destination branding in relation to airports: The case of the city of Valencia", *European Journal of Transport and Infrastructure Research*, 11, pp.334-345.
  - Warnock-Smith, D., and Christidis, P. (2021) "European Union-Latin America/Caribbean air transport connectivity and competitiveness in different air policy contexts", *Journal of Transport Geography*, 92.
  - Wattanacharoensil, W., Schuckert, M., and Graham, A. (2016) "An airport experience framework from a tourism perspective", *Transport Reviews*, 36, pp.318-340.
  - Wattanacharoensil, W., Schuckert, M., Graham, A., and Dean, A. (2017) "An analysis of the airport experience from an air traveler perspective", *Journal of Hospitality and Tourism Management*, 32, pp.124-135.
  - Wu, C. T., Liao, M. Z., Zhang, Y. H., Luo, M. Z., and Zhang, G. Q. (2020) "Network development of low-cost carriers in China's domestic market", *Journal of Transport Geography*, 84.
  - Yang, S. Y., Hao, Q., Wang, Y. C., and Zhang, C. (2022) "Impact of the participation of the tourism sector on carbon emission reduction in the tourism industry", *Sustainability*, 14.
  - Yang, Y., Li, D., and Li, X. (2019) "Public transport connectivity and intercity tourist flows", *Journal of Travel Research*, 58, pp.25-41.
  - Yarde, K., and Jönsson, C. (2016) "Implications for CARICOM member states in the search for a 'liberally controlled' air transport market: The case of regional tourism to Barbados", *Journal of Air Transport Management*, 53, pp.12-22.
  - Zhang, Y. H., and Findlay, C. (2014) "Air transport policy and its impacts on passenger traffic and tourist flows", *Journal of Air Transport Management*, 34, pp.42-48.

【本稿は所定の査読制度による審査を経たものである。】